




和順館高等学校

2026年度

年間指導計画（科目シラバス）






＊学習内容の理解を深めるために『NHK高校講座』なども積極的に利用しましょう。
ただしメディア視聴によるレポートやスクーリングの減免は行いません。

【単位認定試験日程】

前期　本試験：08/25(火)・26(水)　追認試験：08/31(月)　再試験：09/08(火)

後期　本試験：02/16(火)・17(水)　追認試験：02/22(月)　再試験：03/02(火)

＊単位認定試験の詳細を記載した実施要項は、スク⑨のLHRで配布します。

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
国語	**現代の国語**	前期	２単位	６回(枚)	２時間	あり
		後期	－	－	－	－

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	現国 002-901	新編現代の国語	NHK出版	新編現代の国語 令和7年度改訂

学習目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	自己をみつめる：『こそそめスープ』	1	前期レポａ	スク前④ ～ 05/22(金)	前期レポａ対応	1	前期単位認定試験対象範囲
	他者に出会う：『水の東西』	2					
	視野を広げる：『無彩の色』	3					
	社会と関わる：『鍋洗いの日々』	4	前期レポｂ	スク前⑨ ～ 07/21(火)	前期レポｂ対応	1	
	世界とつながる：『美しさの発見』	5					
	未来に目を向ける：『真の自立とは』	6					
後期							

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・必履修科目

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
国語	言語文化	前期	－	－	－	－
		後期	２単位	６回(枚)	２時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	言文 002-901	新編言語文化	NHK出版	新編言語文化 令和7年度改訂

学習目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期							
後期	詩歌－命をうたう：『柳あをめる』	1	後期レポａ	スク後④〜11/24(火)	後期レポａ対応	1	後期単位認定試験対象範囲
	詩歌－命をうたう：『雪の深さを』	2					
	詩歌－命をうたう：『冬が来た』『I was born』	3					
	小説－現実の向こう側：『デューク』	4	後期レポｂ	スク後⑨〜01/19(火)	後期レポｂ対応	1	
	随筆－日々の思い：『徒然草 ー奥山に、猫またといふものありて』	5					
	漢文入門－漢文に親しむ：「訓読の基本」『論語ー八章』	6					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・必履修科目

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
国語	**論理国語**	前期	２単位	６回(枚)	２時間	あり
		後期	２単位	６回(枚)	２時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	論国701	新編論理国語	NHK出版	新編論理国語

学習目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。

学習内容		レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	広がる風景：『対話とは何か』	1	前期レポａ	スク前④〜05/22(金)	前期レポａ対応	1	前期単位認定試験対象範囲
	考える手がかり：『「ふしぎ」ということ』	2					
	人間と知性：『ラップトップ抱えた「石器人」』	3					
	現実の中で：『安心について』	4	前期レポｂ	スク前⑨〜07/21(火)	前期レポｂ対応	1	
	ものの見方：『複数の「わたし」』	5					
	働くよろこび：『はじめに「言葉」がある』	6					
後期	時代をひらく：『最初のペンギン』	7	後期レポａ	スク後④〜11/24(火)	後期レポａ対応	1	後期単位認定試験対象範囲
	新しい視点から：『カフェの開店準備』	8					
	科学と人間：『鏡としてのアンドロイド』	9					
	豊かな認識：『科学的「発見」とは』	10	後期レポｂ	スク後⑨〜01/19(火)	後期レポｂ対応	1	
	知のゆくえ：『もう一つの知性』	11					
	明日をみつめて：『未来のありか』	12					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・自由選択科目

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
国語	**文学国語**	前期	２単位	６回(枚)	２時間	あり
		後期	２単位	６回(枚)	２時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	文国701	文学国語	－	－

学習目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	小説：『山月記』	1	前期レポａ	スク前④〜05/22(金)	前期レポａ対応	1	前期単位認定試験対象範囲
	小説：『山月記』	2					
	小説：『あの朝』	3					
	小説：『山椒魚』	4	前期レポｂ	スク前⑨〜07/21(火)	前期レポｂ対応	1	
	小説：『山椒魚』	5					
	小説：『コンビニの母』	6					
後期	小説：『こころ』	7	後期レポａ	スク後④〜11/24(火)	後期レポａ対応	1	後期単位認定試験対象範囲
	小説：『こころ』	8					
	小説：『こころ』	9					
	詩歌：『小諸なる古城のほとり』	10	後期レポｂ	スク後⑨〜01/19(火)	後期レポｂ対応	1	
	小説：『葉桜と魔笛』	11					
	小説：『葉桜と魔笛』	12					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・自由選択科目

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
国語	**基礎漢字**	前期	２単位	６回(枚)	２時間	あり
		後期	２単位	６回(枚)	２時間	あり

教科書			テキスト	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
－	－	－	東京書籍	ジャンプアップ高校漢字問題集 改訂版

学習目標	生涯にわたる社会生活に必要な国語において、その基礎となる漢字に対する基礎的な知識の習得を目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	読み ／ 書き ／ 送り仮名 ／ 二字熟語 ／ 対義語・類義語 ／ 四字熟語(短文作成) ／ 難読漢字	1	前期レポａ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後 ～ 05/22(金)	前期レポａ対応	1	前期単位認定試験対象範囲
	読み ／ 書き ／ 送り仮名 ／ 二字熟語 ／ 誤字訂正 ／ 四字熟語(短文作成) ／ 難読漢字	2					
	読み ／ 書き ／ 送り仮名 ／ 二字熟語 ／ 部首 ／ 四字熟語(短文作成) ／ 難読漢字	3					
	読み ／ 書き ／ 送り仮名 ／ 二字熟語 ／ 対義語・類義語 ／ 四字熟語(短文作成) ／ 難読漢字	4	前期レポｂ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後 ～ 07/21(火)	前期レポｂ対応	1	
	読み ／ 書き ／ 送り仮名 ／ 二字熟語 ／ 誤字訂正 ／ 四字熟語(短文作成) ／ 難読漢字	5					
	読み ／ 書き ／ 送り仮名 ／ 二字熟語 ／ 部首 ／ 四字熟語(短文作成) ／ 難読漢字	6					
後期	読み ／ 書き ／ 送り仮名 ／ 二字熟語 ／ 対義語・類義語 ／ 四字熟語(短文作成) ／ 難読漢字	7	後期レポａ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後 ～ 11/24(火)	後期レポａ対応	1	後期単位認定試験対象範囲
	読み ／ 書き ／ 送り仮名 ／ 二字熟語 ／ 誤字訂正 ／ 四字熟語(短文作成) ／ 難読漢字	8					
	読み ／ 書き ／ 送り仮名 ／ 二字熟語 ／ 部首 ／ 四字熟語(短文作成) ／ 難読漢字	9					
	読み ／ 書き ／ 送り仮名 ／ 二字熟語 ／ 対義語・類義語 ／ 四字熟語(短文作成) ／ 難読漢字	10	後期レポｂ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後 ～ 01/19(火)	後期レポｂ対応	1	
	読み ／ 書き ／ 送り仮名 ／ 二字熟語 ／ 誤字訂正 ／ 四字熟語(短文作成) ／ 難読漢字	11					
	読み ／ 書き ／ 送り仮名 ／ 二字熟語 ／ 部首 ／ 四字熟語(短文作成) ／ 難読漢字	12					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・[学校設定]自由選択科目 ・レポートはスクーリングで配布

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
地理歴史	**地理総合**	前期	２単位	６回(枚)	２時間	あり
		後期	－	－	－	－

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
帝国書院	地総 046-901	高等学校 新地理総合	NHK出版	高等学校 新地理総合 令和8年度改訂版

学習目標	地理の知識や見方・考え方、技能を磨き、地理をはじめ日本史・世界史、政治経済、文化や宗教、諸科学を広く、かつ深く学び、グローバル化する予測困難な国際社会を主体的に生きるために必要な資質・能力を培う。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	地図上の位置と時差 ／ 地図の役割と種類 ／ 現代世界の国家と領域 ／ グローバル化する世界	1	前期レポａ	スク前④ ～ 05/22(金)	前期レポａ対応	1	前期単位認定試験対象範囲
	世界の地形と人々の生活 ／ 世界の気候と人々の生活 ／ 世界の言語・宗教と人々の生活	2					
	世界の言語・宗教と人々の生活 ／ 歴史的背景と人々の生活 ／ 世界の産業と人々の生活	3					
	地域的課題と持続可能な社会 ／ 地球環境問題 ／ 資源・エネルギー問題	4	前期レポｂ	スク前⑨ ～ 07/21(火)	前期レポｂ対応	1	
	人口問題 ／ 食料問題 ／ 都市・居住問題	5					
	日本の自然環境 ／ 地震・津波と防災 ／ 気象災害と防災 ／ 自然災害への備えと復旧・復興	6					
後期							

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・必履修科目 ・帝国書院 地図703「標準高等地図」も利用

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
地理歴史	**地理探究**	前期	２単位	６回(枚)	２時間	あり
		後期	２単位	６回(枚)	２時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
帝国書院	地探702	新詳地理探究	NHK出版	新詳地理探究

学習目標	世界の諸課題を地球的な視野でとらえることにより、持続可能な社会のあり方について探究するする力を身につける。そのために系統地理学、地誌学を学んだ上で、現代世界における日本の国土像を探究・構想していく。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	地形	1	前期レポａ	スク前④〜05/22(金)	前期レポａ対応	1	前期単位認定試験対象範囲
	気候	2					
	日本の自然環境 ／ 地球環境問題	3					
	農林水産業 ／ 食料問題 ／ エネルギー・鉱業資源	4	前期レポｂ	スク前⑨〜07/21(火)	前期レポｂ対応	1	
	資源・エネルギー問題 ／ 工業 ／ 第３次産業	5					
	交通・通信 ／ 観光 ／ 貿易と経済圏	6					
後期	人口 ／ 人口問題 ／ 村落と都市 ／ 都市・居住問題	7	後期レポａ	スク後④〜11/24(火)	後期レポａ対応	1	後期単位認定試験対象範囲
	衣食住 ／ 民族・宗教と民族問題 ／ 国家の領域と領土問題	8					
	中国 ／ 韓国 ／ ASEAN諸国	9					
	インド ／ 西アジアと中央アジア ／ 北アフリカとサハラ以南アフリカ	10	後期レポｂ	スク後⑨〜01/19(火)	後期レポｂ対応	1	
	EU諸国 ／ ロシア ／ アメリカ合衆国	11					
	ラテンアメリカ ／ オーストラリアとニュージーランド	12					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・自由選択科目…「地理総合」履修後に履修可 ・帝国書院 地図703「標準高等地図」も利用

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
地理歴史	**歴史総合**	前期	－	－	－	－
		後期	２単位	６回(枚)	２時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	歴総 002-901	歴史総合	NHK出版	歴史総合 令和8年度改訂版

学習目標	近現代史を中心に学ぶことによって、現代に近い時期の歴史への理解を高め、あわせて日本と世界が急速に融合し、かかわりが密接になったことを理解し、世界の中の日本の位置づけを考える。更に歴史の学びを現代的な諸課題の解決に結びつける。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期							
後期	アジアの繁栄と西洋近代の形成	1	後期レポａ	スク後④ ～ 11/24(火)	後期レポａ対応	1	後期単位認定試験対象範囲
	世界の一体化と多様な近代化	2					
	第一次世界大戦と大衆社会	3					
	経済危機と第二次世界大戦	4	後期レポｂ	スク後⑨ ～ 01/19(火)	後期レポｂ対応	1	
	冷戦と世界経済	5					
	世界秩序の変容と日本	6					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・必履修科目

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
地理歴史	**日本史探究**	前期	２単位	６回(枚)	２時間	あり
		後期	２単位	６回(枚)	２時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	日探701	日本史探究	NHK出版	日本史探究

学習目標	歴史総合での学習を踏まえ、日本列島の上に生きた人々の歴史を、先史・古代から、私たちが生きる現代までを対象として深く考察する。そして未来を作っていくため、過去の様々な不思議と向き合い、それを理解し社会のしくみをよりよいものとするために深く学ぶ。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	先史社会の生活と文化 ／ 歴史資料と先史・古代の展望 ／ 律令国家の形成と古代文化の展開	1	前期レポａ	スク前④ ～ 05/22(金)	前期レポａ対応	1	前期単位認定試験対象範囲
	律令国家の形成と古代文化の展開 ／ 摂関政治と貴族文化	2					
	中世社会の成立 ／ 歴史資料と中世の展望 ／ 中世社会の展開	3					
	武家支配の広がりと国際交流	4	前期レポｂ	スク前⑨ ～ 07/21(火)	前期レポｂ対応	1	
	近代社会の形成 ／ 歴史資料と近世の展望 ／ 幕藩体制の確立	5					
	幕藩体制の確立	6					
後期	近世社会の成熟と幕藩体制の動揺	7	後期レポａ	スク後④ ～ 11/24(火)	後期レポａ対応	1	後期単位認定試験対象範囲
	近代社会の幕開け ／ 近代的制度の導入と新しい国際関係	8					
	国民国家と資本主義の成立	9					
	両大戦間期の日本 ／ 第二次世界大戦と日本	10	後期レポｂ	スク後⑨ ～ 01/19(火)	後期レポｂ対応	1	
	占領と改革 ／ 国際社会への復帰と高度経済成長	11					
	アジア情勢の変化と経済大国日本 ／ 新しい国際秩序と日本の課題 ／ 歴史に学ぶ	12					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・自由選択科目…「歴史総合」履修後に履修可

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
地理歴史	**世界史探究**	前期	２単位	６回(枚)	２時間	あり
		後期	２単位	６回(枚)	２時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	世探701	世界史探究	NHK出版	世界史探究

学習目標	歴史総合での学習をさらに発展させ、世界規模の歴史の知識を知るなど広い知識を得ることで既成概念にとらわれない、柔軟な解決方法を探る。そして私たちの置かれている現況を改めてとらえ直してみることで、 現代の問題を見つめ直す有用と教養にする。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	世界史へのまなざし ／ 古代文明の出現	1	前期レポａ	スク前④ ～ 05/22(金)	前期レポａ対応	1	前期単位認定試験対象範囲
	西アジアと地中海周辺	2					
	南アジア ／ 東南アジア ／ 東アジアと中央ユーラシア	3					
	アフリカ、オセアニア、古アメリカ ／ 諸地域の交流・再編への問い ／ イスラーム世界の拡大と繁栄	4	前期レポｂ	スク前⑨ ～ 07/21(火)	前期レポｂ対応	1	
	中世ヨーロッパ ／ 中華世界の変容とモンゴル帝国	5					
	インド洋海域世界の発展と東南アジア ／ 大交易時代と世界の一体化	6					
後期	ユーラシア諸帝国の繁栄 ／ 主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大	7	後期レポａ	スク後④ ～ 11/24(火)	後期レポａ対応	1	後期単位認定試験対象範囲
	国民国家と近代社会の形成	8					
	世界市場の形成とアジア諸国の変容 ／ アジア・アフリカ諸国の統治再編と世界分割の進行	9					
	第一次世界大戦の展開と諸地域の変容 ／ 国際協調体制の動揺と第二次世界大戦	10	後期レポｂ	スク後⑨ ～ 01/19(火)	後期レポｂ対応	1	
	第二次世界大戦と戦後の東アジア ／ 冷戦の世界化と国際制度	11					
	冷戦の変容・終結と経済のグローバル化 ／ 21世紀の地球的課題と人類社会 ／ 21世紀の地球的課題と世界史	12					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・自由選択科目…「歴史総合」履修後に履修可

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
公民	公共	前期	－	－	－	－
		後期	２単位	６回(枚)	２時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	公共 002-901	公共	NHK出版	公共 令和8年度改訂版

学習目標	公共的な空間における基本的原理や現代の諸課題への理解を通して、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として必要な基本的知識を身に付け、現実社会の課題について多面的・多角的に考察し、他者と協働しながら持続可能な社会の形成に参画しようとする資質・能力を育成することを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期							
後期	青年期を生きる私たち ／ 他者とともに生きる人間としてのあり方 ／ 公共的な空間における倫理	1	後期レポａ	スク後④ ～ 11/24(火)	後期レポａ対応	1	後期単位認定試験対象範囲
	公共的な空間における基本的原理 ／ 民主政治と私たち	2					
	民主政治と私たち ／ 法の働きと私たち	3					
	法の働きと私たち ／ 経済社会で生きる私たち	4	後期レポｂ	スク後⑨ ～ 01/19(火)	後期レポｂ対応	1	
	経済社会で生きる私たち ／ 私たちの職業生活	5					
	国際社会のなかで生きる私たち	6					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・必履修科目

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
公民	倫理	前期	２単位	６回(枚)	２時間	あり
		後期	－	－	－	－

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	倫理701	倫理	NHK出版	倫理

学習目標	古今東西の思想や現代の倫理的課題への理解を通して、人間の在り方生き方に関する知識を身に付け、自らの生き方や現代社会の課題について、多角的・論理的に思索を深めて判断し、他者と協働しながらより良い社会の形成に参画しようとする資質・能力を育成することを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	人間とは何か ／ 人間の心の働き ／ ギリシャの思想	1	前期レポａ	スク前④〜05/22(金)	前期レポａ対応	1	前期単位認定試験対象範囲
	キリスト教 ／ イスラーム ／ 仏教 ／ 中国の思想	2					
	近代と人間尊重の精神 ／ 近代思想の展開 ／ 人格の尊厳と人倫の思想 ／ 社会変革の思想	3					
	理性への疑念 ／ 人間観と言語観の問いなおし ／ 他者・自然とのかかわり	4	前期レポｂ	スク前⑨〜07/21(火)	前期レポｂ対応	1	
	日本人の精神風土 ／ 仏教と日本人の思想形成 ／ 儒教と日本人の思想形成 ／ 国学の思想 ／ 庶民の思想 ／ 西洋思想と日本人の近代化 ／ 国際社会に生きる日本人の自覚	5					
	生命 ／ 自然 ／ 科学技術 ／ 福祉 ／ 文化と宗教 ／ 戦争と平和	6					
後期							

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・自由選択科目…「公共」履修後に履修可

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
公民	政治・経済	前期	－	－	－	－
		後期	２単位	６回(枚)	２時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	政経701	政治・経済	NHK出版	政治・経済

学習目標	政治・経済の概念・理論や国際社会の諸課題への理解を通して、民主社会の良き形成者(主権者)として必要な基本的知識を身に付け、現実社会の課題について公正に判断し、他者と協働しながら持続可能な社会の形成に参画しようとする資質・能力を育成することを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期							
後期	民主政治の基本原理 ／ 日本国憲法の基本原理	1	後期レポａ	スク後④〜11/24(火)	後期レポａ対応	1	後期単位認定試験対象範囲
	日本の政治機構 ／ 現代政治の特質と課題	2					
	現代の資本主義経済 ／ 現代経済のしくみ	3					
	日本経済の発展と現状 ／ 福祉社会と日本経済の課題	4	後期レポｂ	スク後⑨〜01/19(火)	後期レポｂ対応	1	
	国際政治のしくみ ／ 複雑化する国際政治と日本	5					
	国民経済と国際経済 ／ 世界経済の現状と課題	6					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・自由選択科目…「公共」履修後に履修可

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
数学	**数学Ⅰ**	前期	２単位	６回(枚)	４時間	あり
		後期	２単位	６回(枚)	４時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	数Ⅰ 002-905	改訂版 新数学Ⅰ	NHK出版	新数学Ⅰ

学習目標	数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原則・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。

学習内容		レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	［文字と式］文字を使った式 ／ 多項式と単項式 ／ 多項式の計算 ／ 乗法公式 ／ 因数分解 ／ 展開、因数分解のくふうと利用	1	前期レポａ	スク前④ ～ 05/22(金)	前期レポａ対応	2	前期単位認定試験対象範囲
	［実数］平方根 ／ 根号をふくむ式の計算 ［方程式と不等式］１次方程式 ／ 不等式	2					
	［方程式と不等式］不等式の性質 ／ 不等式の解き方 ／ ２次方程式とその解き方 ／ ２次方程式の解の公式	3					
	［２次関数とそのグラフ］関数 ／ ２次関数とそのグラフ ／ グラフの平行移動	4	前期レポｂ	スク前⑨ ～ 07/21(火)	前期レポｂ対応	2	
	［２次関数とそのグラフ］$y = ax^2 + bx + c$ のグラフ	5					
	［２次関数の値の変化］２次関数の最大値・最小値	6					
後期	［２次関数の値の変化］２次関数のグラフと２次方程式 ／ ２次関数のグラフと２次不等式 ［鋭角の三角比］三角形	7	後期レポａ	スク後④ ～ 11/24(火)	後期レポａ対応	2	後期単位認定試験対象範囲
	［鋭角の三角比］タンジェント ／ サインとコサイン ／ 三角比の利用	8					
	［鋭角の三角比］三角比の利用 ／ 三角比の相互関係 ／$90° - A$ の三角比	9					
	［三角比の応用］三角形の面積 ／ 正弦定理 ／ 余弦定理 ／ 鈍角の三角比 ／ 三角比の相互関係 ／ 鈍角の三角比の利用	10	後期レポｂ	スク後⑨ ～ 01/19(火)	後期レポｂ対応	2	
	［データの分析］データの特徴の調べ方 ／ 代表値 ／ 四分位数と箱ひげ図 ／ 分数と標準偏差 ／ 相関関係	11					
	［集合と論証］集合 ／ 命題と集合 ／ 命題と証明	12					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・必履修科目 ・東京書籍 数Ⅰ002-906「改訂版 新数学Ⅰ 解答編」も利用

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
数学	**数学Ⅱ**	前期	２単位	６回(枚)	４時間	あり
		後期	２単位	６回(枚)	４時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	数Ⅱ717	新数学Ⅱ	NHK出版	新数学Ⅱ

学習目標	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考え方についての基本的な概念や原理・原則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	［式の計算］３次の乗法公式と因数分解 ／ 二項定理 ／ 分数式のかけ算とわり算 ／ 分数式のたし算とひき算	1	前期レポａ	スク前④ ～ 05/22(金)	前期レポａ対応	2	前期単位認定試験対象範囲
	［２次方程式］複素数 ／ 複素数の計算 ／ ２次方程式の解 ／ 解と係数の関係	2					
	［高次方程式］多項式のわり算 ／ 因数定理 ／ 高次方程式	3					
	［座標と直線の方程式］直線上の点の座標 ／ 平面上の点の座標 ／ 直線の方程式 ／ ２直線の関係	4	前期レポｂ	スク前⑨ ～ 07/21(火)	前期レポｂ対応	2	
	［円の方程式］円の方程式 ／ 円と直線 ［軌跡と領域］不等式の表す領域	5					
	［三角関数］一般角 ／ 三角関数 ／ 三角関数の相互関係 ／ 三角関数のグラフ	6					
後期	［三角関数］三角関数の性質 ［加法定理］加法定理 ／ 加法定理の応用 ／ 弧度法	7	後期レポａ	スク後④ ～ 11/24(火)	後期レポａ対応	2	後期単位認定試験対象範囲
	［指数関数］整数の指数 ／ 累乗根 ／ 分数の指数 ／ 指数関数とそのグラフ ／ 指数関数の利用	8					
	［対数関数］対数 ／ 対数の性質 ／ 対数関数とそのグラフ	9					
	［微分係数と導関数］平均変化率 ／ 微分係数 ／ 導関数 ／ 導関数の計算 ／ 接線	10	後期レポｂ	スク後⑨ ～ 01/19(火)	後期レポｂ対応	2	
	［導関数の応用］関数の増加・減少 ／ 関数の極大・極小 ／ 関数の最大・最小	11					
	［積分］不定積分 ／ 定積分 ／ 面積	12					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・自由選択科目…「数学Ⅰ」履修後に履修可 ・東京書籍 数Ⅱ718「新数学Ⅱ 解答編」も利用

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
数学	数学Ａ	前期	－	－	－	－
		後期	２単位	６回(枚)	４時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	数Ａ 002-905	改訂版 新数学Ａ	NHK出版	新数学Ａ

学習目標	場合の数と確率、図形の性質についての基本的な概念や原理原則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期							
後期	［場合の数］集合 ／ 集合の要素の個数 ／ 和の法則と積の法則 ／ 順列	1	後期レポａ	スク後④〜11/24(火)	後期レポａ対応	2	後期単位認定試験対象範囲
	［場合の数］順列の利用 ／ いろいろな順列 ／ 組合せ ／ 組合せの利用	2					
	［確率］事象と確率 ／ 確率の計算 ／ 排反事象の確率	3					
	［確率］余事象の確率 ／ 独立な試行の確率	4	後期レポｂ	スク後⑨〜01/19(火)	後期レポｂ対応	2	
	［確率］反復試行の確率 ／ 条件つき確率 ／ 期待値	5					
	［平面図形の基礎］直線と角 ／ 多角形の角　［三角形の性質］三角形と比 ／ 三角形の重心 ／ 三角形の外心と内心　［円の性質］円の接線 ／ 円周角の定理 ／ 接線と弦のつくる角 ／ 方べきの定理	6					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・自由選択科目…「数学Ⅰ」履修後に履修可 ・東京書籍 数Ａ002-906「改訂版 新数学Ａ 解答編」も利用

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
数学	**基礎数学**	前期	１単位	３回(枚)	４時間	あり
		後期	１単位	３回(枚)	４時間	あり

教科書			テキスト	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
－	－	－	東京書籍	ラレボ数学

学習目標	数学における基本的な概念や原理・原則を体系的に理解するために前提となる、高校入学以前の学習内容を学び直し、高校数学へのスムーズな接続を目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	３桁の加法・減法 ／ 小数の加法・減法・乗法・除法 ／ 正負の数の加法・減法・乗法・除法 ／ 内角の和を使った図形問題 ／ 同位角・錯角	1	前期レポａ	スク前④ ～ 05/22(金)	前期レポａ対応	2	前期単位認定試験対象範囲
	分数の加法・減法（同分母・異分母・約分の必要な計算）／ ２乗・３乗の計算 ／ 図形の面積や体積を求める問題	2	前期レポｂ	スク前⑨ ～ 07/21(火)	前期レポｂ対応	2	
	分数の乗法・除法 ／ 重さ・長さ・時間の計算	3					
後期	割合（百分率）／ 文字式の表し方 ／ １次式の計算（加法・減法・乗法・除法・代入）／ 多項式の加法・減法・除法 ／ 式の展開 ／ 道のり・速さ・時間の問題	4	後期レポａ	スク後④ ～ 11/24(火)	後期レポａ対応	2	後期単位認定試験対象範囲
	１次方程式の解き方 ／ いろいろな１次方程式（小数・分数・文章題）／ 連立方程式の解き方 ／ いろいろな連立方程式（文章題）／ 比例式の計算	5					
	平方根の意味 ／ 平方根の計算（乗法・除法・加法・減法 ／ ２次方程式の解き方 ／ いろいろな２次方程式（解の公式）	6	後期レポｂ	スク後⑨ ～ 01/19(火)	後期レポｂ対応	2	

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・[学校設定]自由選択科目…「数学Ⅰ」・「数学Ａ」未履修者のみ履修可

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
理科	**科学と人間生活**	前期	１単位	４回(枚)	４時間	あり
		後期	１単位	４回(枚)	４時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	科人 002-901	改訂 科学と人間生活	NHK出版	科学と人間生活

学習目標	自然に対する理解や科学技術の発展が日常生活や社会に与えた影響と、それらが果たしてきた役割を学ぶ中で、科学に対する興味・関心を高め、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	微生物とその利用	1	前期レポａ	スク前④ 〜 05/22(金)	前期レポａ対応	2	前期単位認定試験対象範囲
	ヒトの生命現象	2					
	衣料と食品	3	前期レポｂ	スク前⑨ 〜 07/21(火)	前期レポｂ対応	2	
	材料とその再利用	4					
後期	光の性質とその利用	5	後期レポａ	スク後④ 〜 11/24(火)	後期レポａ対応	2	後期単位認定試験対象範囲
	熱の性質とその利用	6					
	自然景観と自然災害	7	後期レポｂ	スク後⑨ 〜 01/19(火)	後期レポｂ対応	2	
	太陽と地球	8					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・必履修科目

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
理科	**化学基礎**	前期	１単位	３回(枚)	４時間	あり
		後期	１単位	３回(枚)	４時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	化基 002-902	改訂 新編化学基礎	NHK出版	新編化学基礎

学習目標	日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。

学 習 内 容		レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	物質の成分と構成元素	1	前期レポａ	スク前④ 〜 05/22(金)	前期レポａ対応	2	前期単位認定試験対象範囲
	原子の構造と元素の周期表	2					
	化学結合	3	前期レポｂ	スク前⑨ 〜 07/21(火)	前期レポｂ対応	2	
後期	物質量と化学反応式	4	後期レポａ	スク後④ 〜 11/24(火)	後期レポａ対応	2	後期単位認定試験対象範囲
	酸と塩基	5	後期レポｂ	スク後⑨ 〜 01/19(火)	後期レポｂ対応	2	
	酸化還元反応	6					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・選択必履修科目…「化学基礎」・「生物基礎」のうち１科目は必ず履修

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
理科	**生物基礎**	前期	１単位	３回(枚)	４時間	あり
		後期	１単位	３回(枚)	４時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	生基 002-902	改訂 新編生物基礎	NHK出版	新編生物基礎

学習目標	日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	生物の多様性と共通性 ／ 生物とエネルギー	1	前期レポａ	スク前④ 〜 05/22(金)	前期レポａ対応	2	前期単位認定試験対象範囲
	遺伝情報とＤＮＡ	2	前期レポｂ	スク前⑨ 〜 07/21(火)	前期レポｂ対応	2	
	遺伝情報とタンパク質	3					
後期	ヒトの体を調節するしくみ	4	後期レポａ	スク後④ 〜 11/24(火)	後期レポａ対応	2	後期単位認定試験対象範囲
	免疫のはたらき	5					
	植生と遷移 ／ 生態系と生物の多様性	6	後期レポｂ	スク後⑨ 〜 01/19(火)	後期レポｂ対応	2	

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・選択必履修科目…「化学基礎」・「生物基礎」のうち１科目は必ず履修

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
保健体育	**体育（Ⅰ）**	前期	１単位	１回(枚)	５時間	あり
		後期	１単位	１回(枚)	５時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
大修館書店	保体 050-901	現代高等保健体育 改訂版	NHK出版	現代高等保健体育

学習目標	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	応急手当の意義とその基本 ／ 日常的な応急手当 ／ 心肺蘇生法	1	前期レポａ	スク前④ 〜 05/22(金)	前期レポａ対応	1	前期単位認定試験対象範囲
	（ 実技：新体力テスト　会場：親子スポーツ会館 ）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ：05/24(日)実施				4	
			前期レポｂ		前期レポｂ対応		
後期	スポーツの始まりと変遷 ／ 文化としてのスポーツ ／ オリンピックとパラリンピックの意義	2	後期レポａ	スク後④ 〜 11/24(火)	後期レポａ対応	1	後期単位認定試験対象範囲
	（ 実技：サッカー　会場：親子スポーツ会館 ）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ：11/28(土)実施				4	
			後期レポｂ		後期レポｂ対応		

評価方法	・単位認定試験＋実技ﾃｽﾄ：平常点(ﾚﾎﾟｰﾄ･ｽｸｰﾘﾝｸﾞの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・必履修科目

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
保健体育	**体育(Ⅱ)**	前期	２単位	２回(枚)	１０時間	あり
		後期	１単位	１回(枚)	５時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
大修館書店	保体 050-901	現代高等保健体育 改訂版	NHK出版	現代高等保健体育

学習目標	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	スポーツが経済に及ぼす効果 ／ スポーツの高潔さとドーピング ／ スポーツと環境	1	前期レポａ	スク前④ ～ 05/22(金)	前期レポａ対応	2	前期単位認定試験対象範囲
	（ 実技：新体力テスト　会場：親子スポーツ会館 ）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ：05/24(日)実施				4	
	スポーツにおける技能と体力 ／ スポーツにおける技術と戦術 ／ 技能の上達過程と練習	2	前期レポｂ	スク前⑨ ～ 07/21(火)	前期レポｂ対応	4	
後期	サッカーの歴史と競技規則	3	後期レポａ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後 ～ 11/24(火)	後期レポａ対応	1	後期単位認定試験対象範囲
	（ 実技：サッカー　会場：親子スポーツ会館 ）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ：11/28(土)実施				4	
			後期レポｂ		後期レポｂ対応		

評価方法	・単位認定試験＋実技ﾃｽﾄ：平常点(ﾚﾎﾟｰﾄ･ｽｸｰﾘﾝｸﾞの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・必履修科目 ・後期レポートはスクーリングで配布

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
保健体育	**体育(Ⅲ)**	前期	１単位	１回(枚)	５時間	あり
		後期	２単位	２回(枚)	１０時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
大修館書店	保体 050-901	現代高等保健体育 改訂版	NHK出版	現代高等保健体育

学習目標	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	体のつくりと働き ／ 効果的な動きのメカニズム	1	前期レポａ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後 ～ 05/22(金)	前期レポａ対応	1	前期単位認定試験対象範囲
	（ 実技：新体力テスト　会場：親子スポーツ会館 ）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ：05/24(日)実施				4	
			前期レポｂ		前期レポｂ対応		
後期	体力トレーニング	2	後期レポａ	スク後④ ～ 11/24(火)	後期レポａ対応	2	後期単位認定試験対象範囲
	（ 実技：サッカー　会場：親子スポーツ会館 ）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ：11/28(土)実施				4	
	運動やスポーツでの安全の確保 ／ 生涯スポーツの見方・考え方 ／ ライフスタイルに応じたスポーツ ／ スポーツを推進する取り組み ／ 豊かなスポーツライフの創造	3	後期レポｂ	スク後⑨ ～ 01/19(火)	後期レポｂ対応	4	

評価方法	・単位認定試験＋実技ﾃｽﾄ：平常点(ﾚﾎﾟｰﾄ･ｽｸｰﾘﾝｸﾞの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・必履修科目 ・前期レポートはスクーリングで配布

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
保健体育	**保健（前期）**	前期	１単位	３回（枚）	２時間	あり
		後期	－	－	－	－

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
大修館書店	保体 050-901	現代高等保健体育 改訂版	NHK出版	現代高等保健体育

学習目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成する。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	ライフステージと健康 ／ 思春期と健康 ／ 性意識と性行動の選択 ／ 妊娠・出産と健康 ／ 避妊法と人工妊娠中絶 ／ 結婚生活と健康	1	前期レポａ	スク前④ 〜 05/22(金)	前期レポａ対応	1	前期単位認定試験対象範囲
	中高年期と健康 ／ 働くことと健康 ／ 労働災害と健康 ／ 健康的な職業生活 ／ 大気汚染と健康 ／ 水質汚濁、土壌汚染と健康 ／ 環境と健康にかかわる対策 ／ ごみの処理と上下水道の整備	2					
	食品の安全性 ／ 食品衛生にかかわる活動 ／ 保健サービスとその活用 ／ 医療サービスとその活用 ／ 医薬品の制度とその活用 ／ さまざまな保健活動や社会的対策 ／ 健康に関する環境づくりと社会参加	3	前期レポｂ	スク前⑨ 〜 07/21(火)	前期レポｂ対応	1	
後期							

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・必履修科目…「保健(後期)」履修後に履修可

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
保健体育	保健(後期)	前期	－	－	－	－
		後期	１単位	３回(枚)	２時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
大修館書店	保体 050-901	現代高等保健体育 改訂版	NHK出版	現代高等保健体育

学習目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成する。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期							
後期	健康の考え方と成り立ち ／ 私たちの健康のすがた ／ 生活習慣病の予防と回復 ／ がんの原因と予防 ／ がんの治療と回復 ／ 運動と健康 ／ 食事と健康 ／ 休養・睡眠と健康	1	後期レポａ	スク後④ ～ 11/24(火)	後期レポａ対応	1	後期単位認定試験対象範囲
	喫煙と健康 ／ 飲酒と健康 ／ 薬物乱用と健康 ／ 精神疾患の特徴 ／ 精神疾患の予防 ／ 精神疾患からの回復 ／ 現代の感染症 ／ 感染症の予防 ／ 性感染症・エイズとその予防	2					
	健康に関する意思決定・行動選択 ／ 健康に関する環境づくり ／ 事故の現状と発生要因 ／ 安全な社会の形成 ／ 交通における安全 ／ 応急手当の意義とその基本 ／ 日常的な応急手当 ／ 心肺蘇生法	3	後期レポｂ	スク後⑨ ～ 01/19(火)	後期レポｂ対応	1	

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・必履修科目…「保健(前期)」未履修者のみ履修可

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
芸術	**美術Ⅰ**	前期	１単位	３回(枚)	４時間	なし
		後期	１単位	３回(枚)	４時間	なし

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
日本文教出版	美Ⅰ702	高校生の美術１	NHK出版	高校生の美術１

学習目標	美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	色彩について ／ 世界の美術館について ／ 制作：鉛筆デッサン(グラデーションスケール・球体)	1	前期レポａ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後 ～ 05/22(金)	前期レポａ対応	2	なし
	日本の美術館について ／ 作品鑑賞：人物画 ／ 制作：鉛筆デッサン(自分の手)	2					
	版画について ／ 表現技法について ／ 日本の美術館について ／ 制作：鉛筆デッサン(自画像)	3	前期レポｂ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後 ～ 07/21(火)	前期レポｂ対応	2	
後期	文字の書体について ／ 日本の伝統文様について ／ 作品鑑賞：写真 ／ 制作：自分の名前を明朝体とゴシック体で書く	4	後期レポａ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後 ～ 11/24(火)	後期レポａ対応	2	なし
	色彩について ／ マーク(府章・県章)について ／ 制作：色彩構成(色鉛筆を使って「寒い・暖かい」・「四季」・「自分」を表現)	5					
	美の秩序について ／ マーク(県章)について ／ 制作：自分の名前を表す文字の形を使ったマーク	6	後期レポｂ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後 ～ 01/19(火)	後期レポｂ対応	2	

評価方法	・平常点(レポート・スクーリングの評価)をもとに評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・評点(レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・選択必履修科目…「美術Ⅰ」・「書道Ⅰ」のうち１科目は必ず履修 ・レポートはスクーリングで配布

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
芸術	**書道Ⅰ**	前期	１単位	３回(枚)	４時間	なし
		後期	１単位	３回(枚)	４時間	なし

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	書Ⅰ 002-901	書道Ⅰ	NHK出版	書道Ⅰ

学習目標	書に関心をもち、表現と鑑賞の基礎的な能力を育みながら書に対する感性を高め、書の伝統と文化を理解し、生涯にわたり書を愛好する心情をもてるようになることを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	漢字の成立と変遷、臨書、拓本、楷書について ／ 作品鑑賞：楷書 ／ 制作：臨書(楷書「大道」)	1	前期レポａ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後 ～ 05/22(金)	前期レポａ対応	2	なし
	楷書について ／ 作品鑑賞：楷書 ／ 制作：臨書(楷書「無形」)	2	前期レポｂ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後 ～ 07/21(火)	前期レポｂ対応	2	
	行書、草書、日本の筆・墨・和紙について ／ 制作：臨書(行書「永和」)	3					
後期	隷書、篆書について ／ 作品鑑賞：隷書 ／ 制作：臨書(隷書「世紀」)	4	後期レポａ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後 ～ 11/24(火)	後期レポａ対応	2	なし
	仮名について ／ 作品鑑賞：仮名の書 ／ 制作：臨書(仮名の書「いろは歌」)	5	後期レポｂ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後 ～ 01/19(火)	後期レポｂ対応	2	
	手紙文の構成、敬称、のし袋、返信はがきの加除訂正、篆刻・刻字について ／ 制作：臨書(漢字仮名交じりの書「雨の日は雨を愛そう」)	6					

評価方法	・平常点(レポート・スクーリングの評価)をもとに評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・評点(レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・選択必履修科目…「美術Ⅰ」・「書道Ⅰ」のうち１科目は必ず履修 ・レポートはスクーリングで配布

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
外国語	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ	前期	２単位	６回(枚)	８時間	あり
		後期	２単位	６回(枚)	８時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	ＣⅠ 002-901	All Aboard! English Communication Ⅰ Revised	NHK出版	All Aboard! English Communication Ⅰ Revised 令和8年度改訂版

学習目標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語の言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	Warm-Up：教室で使う表現・疑問詞 ／ Pre-Lesson：be動詞・一般動詞	1	前期レポａ	スク前④〜05/22(金)	前期レポａ対応	4	前期単位認定試験対象範囲
	Lesson１：過去形	2					
	Lesson２：進行形	3					
	Lesson３：助動詞	4	前期レポｂ	スク前⑨〜07/21(火)	前期レポｂ対応	4	
	Lesson４：to不定詞	5					
	Lesson５：動名詞 ／ 知覚動詞	6					
後期	Lesson６：受け身	7	後期レポａ	スク後④〜11/24(火)	後期レポａ対応	4	後期単位認定試験対象範囲
	Lesson７：比較表現	8					
	Lesson８：現在完了形	9					
	Lesson９：名詞を後ろから説明する分詞	10	後期レポｂ	スク後⑨〜01/19(火)	後期レポｂ対応	4	
	Lesson10：関係代名詞	11					
	Reading２：Mujina ／ 仮定法過去	12					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・必履修科目

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
外国語	**基礎英語**	前期	１単位	４回(枚)	４時間	あり
		後期	１単位	４回(枚)	４時間	あり

教科書			テキスト	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
－	－	－	NHK出版	ラレボ英語 改訂版

学習目標	聞くこと読むこと話すこと書くことの基本となる、語彙、表現、文法などの知識について、高校入学以前の知識の学び直しを通して確実なものとすることを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	Warm Up：「曜日を表す英単語」／ Unit１：「わたし[あなた]は～です」～	1	前期レポａ	スク前④〜05/22(金)	前期レポａ対応	2	前期単位認定試験対象範囲
	Unit２：「これ[あれ]は～です」～	2					
	Unit３：「(今)～しています」～	3	前期レポｂ	スク前⑨〜07/21(火)	前期レポｂ対応	2	
	Unit３：「～はだれですか」～ ／ Unit４：「～の」を表す単語 ～	4					
後期	Unit５：「～しました」～	5	後期レポａ	スク後④〜11/24(火)	後期レポａ対応	2	後期単位認定試験対象範囲
	Unit６：「～するつもりです」～	6					
	Unit７：「～しなければなりません」～	7	後期レポｂ	スク後⑨〜01/19(火)	後期レポｂ対応	2	
	Unit８：「～よりも…」① ～	8					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・[学校設定]自由選択科目…「英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ」未履修者のみ履修可

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
家庭	**家庭総合**	前期	２単位	４回(枚)	４時間	あり
		後期	２単位	４回(枚)	４時間	あり

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	家総 002-901	家庭総合 自立・共生・創造	NHK出版	家庭総合 自立・共生・創造 令和8年度改訂版

学習目標	生活を主体的に営むために必要な知識や技能を身につけるとともに、暮らしや生き方を社会の課題と結び付けて考え、新しい価値観や行動を生み出す力を育成することを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	生涯を見通す ／ 人生をつくる	1	前期レポａ	スク前④ 〜 05/22(金)	前期レポａ対応	2	前期単位認定試験対象範囲
	子どもと共に育つ	2					
	超高齢社会を共に生きる ／ 共に生き、共に支える	3	前期レポｂ	スク前⑨ 〜 07/21(火)	前期レポｂ対応	2	
	食生活をつくる	4					
後期	衣生活をつくる	5	後期レポａ	スク後④ 〜 11/24(火)	後期レポａ対応	2	後期単位認定試験対象範囲
	住生活をつくる	6					
	経済生活を営む	7	後期レポｂ	スク後⑨ 〜 01/19(火)	後期レポｂ対応	2	
	持続可能な生活を営む	8					

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・必履修科目

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
家庭	**基礎調理**	前期	２単位	４回(枚)	４時間	なし
		後期	－	－	－	－

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	家総 002-901	家庭総合 自立・共生・創造	－	－

学習目標	実習を通して、調理に関する基礎的な知識や技術を学ぶ。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	調理実習の基本 ／ 調理の目的 ／ お弁当の注意点 ／ レシピ調べ：「たまねぎ」を使った料理・「あさり」を使った料理	1	前期レポａ	スク前④ ～ 05/22(金)	前期レポａ対応		なし
	調理実習の基本 ／ 食事形式とマナー ／ レシピ調べ：「たけのこ」を使った料理・「いちご」を使ったデザート	2					
	（ 調理実習　会場：酒田南高等学校 ）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ：06/09(火)実施				4	
	調理実習の基本 ／ おいしさの構成要素 ／ 世界の茶 ／ レシピ調べ：「ズッキーニ」を使った料理・「あじ」を使った料理	3	前期レポｂ	スク前⑨ ～ 07/21(火)	前期レポｂ対応		
	調理実習の基本 ／ 日本各地の米料理 ／ だしの旨味成分 ／ レシピ調べ：「えだまめ」を使った料理・「もも」を使ったデザート	4					
後期							

評価方法	・平常点(レポート・スクーリングの評価)をもとに評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポート(スクーリングで配布する調理実習レポートも含む)を提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・評点(レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・[学校設定]自由選択科目 ・スクーリングは欠席不可（欠席＝単位不認定）

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
家庭	応用調理	前期	－	－	－	－
		後期	2単位	4回(枚)	4時間	なし

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	家総 002-901	家庭総合 自立・共生・創造	－	－

学習目標	実習を通して、調理に関するやや応用的な知識や技術を学ぶ。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期							
後期	調理実習の基本 ／ レシピ調べ：「さつまいも」を使った料理・「さば」を使った料理	1	後期レポa	スク後④ ～ 11/24(火)	後期レポa対応		なし
	調理実習の基本 ／ 味の相互作用 レシピ調べ：「ブロッコリー」を使った料理・「りんご」を使ったデザート	2					
	（ 調理実習　会場：酒田南高等学校 ）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ：12/12(土)実施				4	
	調理実習の基本 ／ 雑煮の地域性 ／ レシピ調べ：「だいこん」を使った料理・「ぶり」を使った料理	3	後期レポb	スク後⑨ ～ 01/19(火)	後期レポb対応		
	調理実習の基本 ／ 食事形式とマナー ／ 日本と世界の食文化 ／ レシピ調べ：「れんこん」を使った料理・「みかん」を使ったデザート	4					

評価方法	・平常点(レポート・スクーリングの評価)をもとに評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポート(スクーリングで配布する調理実習レポートも含む)を提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・評点(レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・[学校設定]自由選択科目 ・スクーリングは欠席不可（欠席＝単位不認定）

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
情報	**情報Ⅰ**	前期	２単位	４回(枚)	４時間	あり
		後期	－	－	－	－

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
東京書籍	情Ⅰ 002-901	新編情報Ⅰ	NHK出版	新編情報Ⅰ

学習目標	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育成することを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	情報で問題を解決する	1	前期レポａ	スク前④ ～ 05/22(金)	前期レポａ対応	2	前期単位認定試験対象範囲
	情報を伝える	2					
	コンピュータを活用する	3	前期レポｂ	スク前⑨ ～ 07/21(火)	前期レポｂ対応	2	
	データを活用する	4					
後期							

評価方法	・単位認定試験：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定試験を受験し合格すること。 ・評点(単位認定試験・レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・必履修科目

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
情報	ﾏﾙﾁﾒﾃﾞｨｱⅠ	前期	２単位	４回(枚)	４時間	なし
		後期	２単位	４回(枚)	４時間	なし

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
－	－	－	－	－

学習目標	パソコンの基礎的な操作方法を習得し、文書作成や表計算の基礎的な技術を身に付ける。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	電源の入れ方・切り方 ／ マウスの操作とショートカット ／ ファイルとフォルダの違いと整理方法 ／ Wordの画面 ／ ＯＳ（オペレーションシステム） ／ クラウド・ストレージ	1	前期レポａ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後〜06/26(金)	前期レポａ対応	1	なし
	Wordの基本的な使い方（実習）	2	前期レポｂ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後〜07/21(火)	前期レポｂ対応	3	
	Wordの基本的な使い方（実習）	3					
	Wordの基本的な使い方（実習）	4					
後期	アカウント ／ ログインＩＤ ／ 安全なパスワードの設定 ／ Excelの基本的な関数 ／ Excelの画面	5	後期レポａ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後〜12/25(金)	後期レポａ対応	1	なし
	Excelの基本的な使い方（実習）	6	後期レポｂ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後〜01/19(火)	後期レポｂ対応	3	
	Excelの基本的な使い方（実習）	7					
	Excelの基本的な使い方（実習）	8					

評価方法	・平常点(レポート・スクーリングの評価)をもとに評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・評点(レポート・スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・[学校設定]自由選択科目　　・レポートはスクーリングで配布 ・実習のスクーリング(会場：酒田南高等学校)は欠席不可（欠席＝単位不認定）

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
ｷｬﾘｱ	ﾍﾞｰｼｯｸｷｬﾘｱ	前期	－	－	－	－
		後期	２単位	４回(枚)	４時間	単位認定課題を提出

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
－	－	－	－	－

学習目標	本校の建学の精神について理解を深め、その精神に基づき、自己の価値を尊重し、能力を伸ばし、今後のキャリア形成に前向きに取り組む。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期							
後期	自分の学校を知る	1	後期レポａ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後〜11/24(火)	後期レポａ対応	2	単位認定課題対象範囲
	通信制での学び、社会で求められる力	2					
	キャリアと価値観について（自己理解）	3	後期レポｂ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後〜01/19(火)	後期レポｂ対応	2	
	キャリアとお金について（プランニング能力）	4					

評価方法	・単位認定課題：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定課題を提出し合格すること。 ・評点(単位認定課題、レポート、スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・[学校設定]必履修科目 ・レポートはスクーリングで配布

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
ｷｬﾘｱ	学習ｷｬﾘｱA	前期	２単位	４回(枚)	４時間	単位認定課題を提出
		後期	－	－	－	－

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
－	－	－	－	－

学習目標	将来に備え、高校における履修科目の学習に対し主体的かつ計画的に学習に取り組む態度を涵養し、キャリア形成の礎とする。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	学習目標設定・学習計画作成・プラス課題設定	1	前期レポａ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後～05/22(金)	前期レポａ対応	2	単位認定課題対象範囲
	学習目標設定・学習計画作成・プラス課題設定・学習の取り組みチェック	2					
	学習目標設定・学習計画作成・プラス課題設定・学習の取り組みチェック	3	前期レポｂ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後～07/21(火)	前期レポｂ対応	2	
	前期学習のふりかえり・自己評価	4					
後期							

評価方法	・単位認定課題：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定課題を提出し合格すること。 ・評点(単位認定課題、レポート、スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・[学校設定]選択必履修科目…「学習ｷｬﾘｱ」・「体験ｷｬﾘｱ」のうち１科目は必ず履修 ・レポートはスクーリングで配布

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
ｷｬﾘｱ	学習ｷｬﾘｱB	前期	－	－	－	－
		後期	２単位	４回(枚)	４時間	単位認定課題を提出

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
－	－	－	－	－

学習目標	将来に備え、高校における履修科目の学習に対し主体的かつ計画的に学習に取り組む態度を涵養し、キャリア形成の礎とする。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期							
後期	学習目標設定・学習計画作成・プラス課題設定	1	後期レポａ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後～11/24(火)	後期レポａ対応	2	単位認定課題対象範囲
	学習目標設定・学習計画作成・プラス課題設定・学習の取り組みチェック	2					
	学習目標設定・学習計画作成・プラス課題設定・学習の取り組みチェック	3	後期レポｂ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後～01/19(火)	後期レポｂ対応	2	
	後期学習のふりかえり・自己評価	4					

評価方法	・単位認定課題：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定課題を提出し合格すること。 ・評点(単位認定課題、レポート、スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・[学校設定]選択必履修科目…「学習ｷｬﾘｱ」・「体験ｷｬﾘｱ」のうち１科目は必ず履修 ・レポートはスクーリングで配布

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
ｷｬﾘｱ	体験ｷｬﾘｱA	前期	２単位	４回(枚)	４時間	単位認定課題を提出
		後期	－	－	－	－

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
－	－	－	－	－

学習目標	講義や体験を通して、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていく。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	ガイダンス ／ あなたについて（自己理解・表現力）	1	前期レポａ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後 ～ 05/22(金)	前期レポａ対応	2	単位認定課題対象範囲
	電話のマナー	2					
	話を聞く力、伝える力	3	前期レポｂ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後 ～ 07/21(火)	前期レポｂ対応	2	
	アンガーマネジメント	4					
後期							

評価方法	・単位認定課題：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定課題を提出し合格すること。 ・評点(単位認定課題、レポート、スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・[学校設定]選択必履修科目…「学習ｷｬﾘｱ」・「体験ｷｬﾘｱ」のうち１科目は必ず履修 ・レポートはスクーリングで配布

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
ｷｬﾘｱ	体験ｷｬﾘｱB	前期	－	－	－	－
		後期	２単位	４回(枚)	４時間	単位認定課題を提出

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
－	－	－	－	－

学習目標	講義や体験を通して、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていく。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期							単位認定課題対象範囲
後期	労働法	1	後期レポａ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後～11/24(火)	後期レポａ対応	2	
	メールの書き方	2					
	成熟社会を生きるために	3	後期レポｂ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後～01/19(火)	後期レポｂ対応	2	
	思うは招く	4					

評価方法	・単位認定課題：平常点(レポート・スクーリングの評価)＝８：２を基準に評価。 ・観点別評価（「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」）は、レポートの学習内容・成果をもとに評価。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出し合格すること。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。 ・単位認定課題を提出し合格すること。 ・評点(単位認定課題、レポート、スクーリングの総合評価)が30点以上であること。

履修上の留意点	・[学校設定]選択必履修科目…「学習ｷｬﾘｱ」・「体験ｷｬﾘｱ」のうち１科目は必ず履修 ・レポートはスクーリングで配布

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
（総合的な探究の時間）	**総合探究(後期)**	前期	２単位	４回(枚)	６時間	なし
		後期	－	－	－	－

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
－	－	－	－	－

学習目標	探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育成することを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期	履歴書作成（準備編）	1	前期レポａ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後〜05/22(金)	前期レポａ対応	3	なし
	求人票の見方を知る ／ 履歴書作成（練習編）	2					
	面接マナー・社会人マナー	3	前期レポｂ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後〜07/21(火)	前期レポｂ対応	3	
	進路ガイダンス（外部講師）	4					
後期							

評価方法	・レポート、スクーリングの総合評価(評点評価ではなく所見評価)。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出すること。 レポートの合否はないが、単位認定できる程度の成果が必要。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。

履修上の留意点	・必履修科目 ・レポートはスクーリングで配布

教科	科目	開講学期	単位数	レポート（添削指導）	スクーリング（面接指導）	単位認定試験
（総合的な探究の時間）	**総合探究(後期)**	前期	－	－	－	－
		後期	２単位	４回(枚)	６時間	なし

教科書			学習書	
発行者名	記号番号	書名	発行者名	書名
－	－	－	－	－

学習目標	探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育成することを目指す。

	学 習 内 容	レポート回		レポート提出期間	スクーリング回数		試験
前期							
後期	ガイダンス ／ 職業レディネス・テスト	1	後期レポａ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後～11/24(火)	後期レポａ対応	3	なし
	先達に学ぶ ／ 自己理解を深める	2					
	職業レディネステストをもとに自己分析をする	3	後期レポｂ	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ後～01/19(火)	後期レポｂ対応	3	
	進路ガイダンス（外部講師）	4					

評価方法	・レポート、スクーリングの総合評価(評点評価ではなく所見評価)。

単位認定	・最終提出期限までに、すべてのレポートを提出すること。 レポートの合否はないが、単位認定できる程度の成果が必要。 ・受験資格最終確認日までに、すべてのスクーリングに出席すること。

履修上の留意点	・必履修科目 ・レポートはスクーリングで配布